2012.7

取扱説明書
デジタル・オイル流量計
品番：＃３７１３０　型式：Ｋ－８００

１，使用方法

①底面のマイナスネジを反時計回転方向に回して取り外し、新しい単三型アルカリ乾電池１本を陽極側から本体に挿入して下さい。そして、確実にマイナスネジを締め付けて下さい。尚、ディスプレーの左下に電池マークが表示されると、電池が消耗しています。同様に新しい電池と交換して下さい（図１参照）。
②本商品にＯＮ／ＯＦＦスイッチはありません。乾電池を挿入すると電源が入ります。
③必要に応じて、付属のニップルを使用して、ガンとポンプを本機に接続して下さい。ディスプレーの下側が吸込側、上側が吐出側です。本商品のネジ径は１／２”です。接続は図２を参考にして下さい。
④ポンプ（ガン）を作動させるとオイルが吐出側から出ます。現在の吐出流量は、ディスプレーに表示されます（図３参照）。
⑤吐出後、吐出流量を０に戻す場合は、『ＲＥＳＥＴ』ボタンを押して下さい。『ＴＯＴＡＬ（総流量)』表示は、リセット出来ません。
⑥使用後は、内部の残油を確実に抜き、長期間使用しない場合は、乾電池を抜いて保管して下さい。

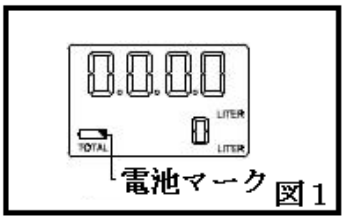


図１

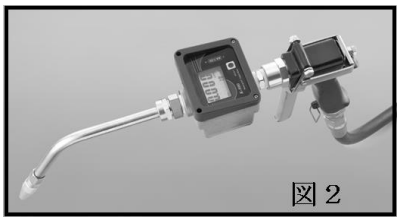


図２

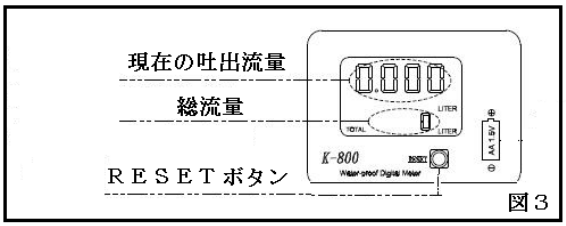
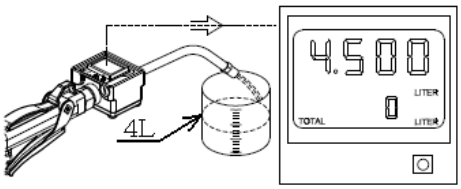
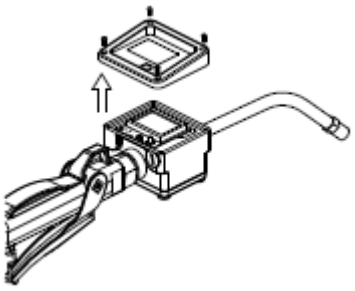
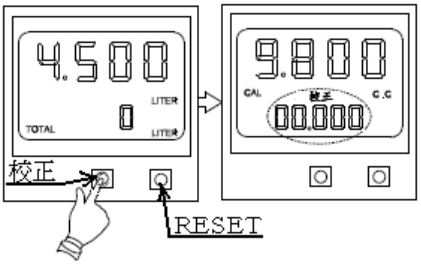
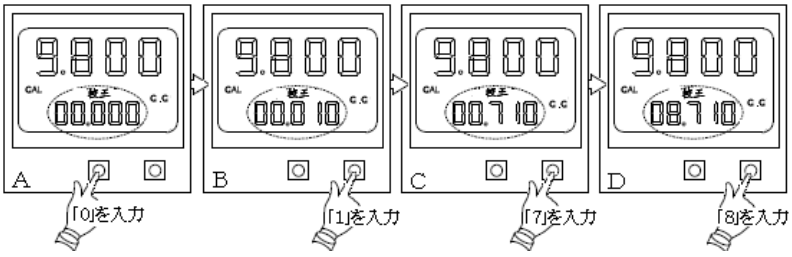


図３

２，校正方法

※本商品は、工場出荷前に流量校正を行っていますが、お客様が使用するオイルの種類、粘度、温度により誤差が発生します。初めて使用する時は、流量の測定出来る容器を使用して、実流量とディスプレーに表示された現在の吐出量を比較し、誤差がある場合は、下記の手順で校正して下さい。

①	②	③
		
流量の測定出来る容器に、使用するオイルを吐出して下さい。例として容器の目盛(実流値)は４Ｌ、流量計は４．５Ｌを示している為、校正する必要があります。	本商品の蓋を固定しているプラスネジ４本を、半時計回転方向に回して取り外して下さい。	左側の校正ボタンを長押しして下さい。上図右側の「校正」画面に切り替わります。

④	⑤
誤差を校正する校正値の計算は、上記①の例を元に計算すると下記の様になります。 容器の数値(実流量)÷流量計の数値： ４÷４．５＝０．８８８８(誤差の割合) 本商品の誤差の割合×システム設定値： ０．８８８８×９．８００＝８．７１０(校正値) ※システム設定値は常に９．８００で計算して下さい。	 ④で計算した校正値を入力して下さい。「ＲＥＳＥＴ」ボタンを押すと、数字が０から増えます。「校正」ボタンを押すと桁を移行出来ます。小数点第３位から順に校正値を入力して下さい。校正値を間違えた場合は、もう一度③の操作からやり直して下さい。計算した数値を全て入力して、校正ボタンを押すと、数値が０の初期画面に切り替わります。これで校正完了です。

３，注意事項

⚠注意　（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

①本商品は、**エンジンオイル、ミッションオイル専用**です。廃油、ギアオイル、ガソリン等には使用出来ません。
②本商品にフィルターは付いていません。ポンプ、ガン、配管等にフィルターを取り付けて下さい。
③分解、修理、改造は、決してしないで下さい。
④ポンプやガンの取扱説明書も参考に使用して下さい。
⑤本商品にオイルや汚れが付着した場合は、速やかに柔らかい布等で拭き取って下さい。
⑥本商品に破損箇所がある場合は、直ちに使用を中止して下さい。
⑦本商品はオイルの流量を計測する機器です。その他の用途には使用しないで下さい。
⑧本商品を接続したガンを、人に向けて使用しないで下さい。
⑨本商品の中に**金属類を差し込んだり、入れない**で下さい。ショート、発熱、発火する恐れがあります。

株式会社パーマンコーポレーション
〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　　０１２０－２０２－８００